



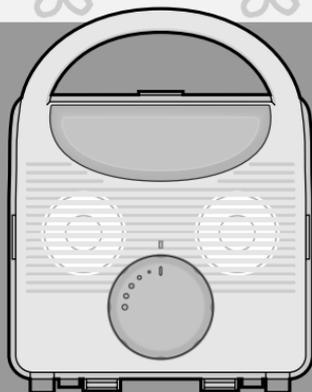
Victor

Bath SPEAKER

ポータブルスピーカー SP-AW300

目次

安全上のご注意	P2
各部の名前とはたらき	P6
ご使用方法	P7
故障かな?と思ったら	P11
保証とアフターサービス	P11



安全上のご注意 - ご使用の前にお読みください -

絵表示について

この取扱説明書には、いろいろな絵表示が記載されています。
これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。



・この表示の注意文を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

絵表示の説明

● 注意が必要なことを示す記号



一般的注意



感電注意



禁止



分解禁止



ぬれ手禁止



水ぬれ禁止

● 指示行為を示す記号



一般的指示

■ 本機に関する安全上の注意



- ・ 分解や改造をしないでください。
火災や感電の原因となります。
内部の点検や修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。



- ・ 浴室で使用する場合、中に入れるポータブル機器の電源として AC アダプターを絶対に使用しないでください。
感電の原因となります。



- ・ 手が濡れた状態での電池交換はしないでください。
電池がショートすると発熱、破裂、液もれを起こし、火災やけがの原因となります。

⚠️ 注意

使用前、設置時

-  風呂釜の上や火気の近く、直射日光の当たる場所、窓を閉め切った自動車内（特に夏季）など高温になる場所には設置や放置しないでください。本機やポータブル機器の変形、破損、火災、故障の原因になります。
-  キャッシュカードなど磁気を利用したものをスピーカに近づけないでください。磁気情報が消えてしまい、使用できなくなることがあります。
-  浴室の滑りやすい所や不安定な場所、お子さまの手の届く所には置かないでください。本機が転倒して、浴槽に落下したり、からだに当たるなどによってけがの原因になります。
-  ケースの開閉、ポータブル機器の接続や操作は、湿気の少ない平らな場所で行ってください。また、浴室でのケースの開閉は行わないでください。本機やポータブル機器の故障の原因になります。
-  とめ具の破損、パッキンの傷やひび割れ、ゆるみがないか、ご使用前に必ずご確認ください。水漏れの原因になります。これらの症状を確認した場合は、直ちにご使用を中止してください。
-  パッキン等にゴミがついていないことを確認してください。パッキンに髪の毛などのゴミが付着すると、水漏れの原因となります。
-  左右、上部のとめ具が確実に閉まっているか確認してからご使用ください。確実に閉まっていないと、水漏れの原因となります。
-  本機を吊り下げて使用しないでください。本機が落下し、体に当たるなどしてけがの原因になることがあります。
-  ポータブル機器以外の接続や本機の収納可能サイズより大きなものを無理に入れないでください。本機の故障の原因になります。
-  本機の収納可能なりモコンサイズより大きなりモコンを無理に入れないでください。本機やリモコンの故障の原因になります。

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 注意

使用中

-  水に浮かべたり、水中で使用したりしないでください。また、雨中では使用しないでください。
水が中に入り、本機やポータブル機器の故障の原因となります。
-  石けんなどの泡が付いた手で持たないでください。
滑って落下する恐れがあります。
-  水がかかったり、水中に落ちてしまったら、すぐに引き上げて乾いた布でよく水気を拭き取ってください。
水が中に入り、ポータブル機器の故障の原因になります。
-  浴室での長時間のご使用は避けてください。ご使用は1時間を目安にしてください。
長時間使用すると防水性が低下し、水漏れや結露によりポータブル機器の故障の原因となります。
-  リモコンポケットの上からリモコンを操作する時は、爪ではなく、指で操作してください。
爪で操作するとリモコンポケットが破ける可能性があります。そこから水が中に入り、本機やポータブル機器の故障の原因になります。
-  ポータブル機器の取り扱いについては、機器の取扱説明書をよく読んでご使用ください。

お客様の誤った使用（浸水、落下、高温放置など）により、中のポータブル機器が破損した場合、弊社では保証・責任を負いかねますので、ご了承ください。

⚠ 注意

使用後

-  本機を浴室に放置しないでください。
本機やポータブル機器の故障の原因になります。
-  手に持ったまま、空中で開閉しないでください。
中のポータブル機器が落下し、けがや故障の原因になります。
-  本機の汚れは、シンナー・ベンジン・除光液などで拭かないでください。
本機の変形や破損の恐れがあります。
-  使用後は水気を拭き取り、乾燥させてください。
それを怠ると、本機やポータブル機器の故障の原因になります。
-  パッキン溝や本体内部に水滴などが確認された場合は、乾いた布で拭き取ってください。
本機やポータブル機器の故障の原因になります。

電池の安全上の注意

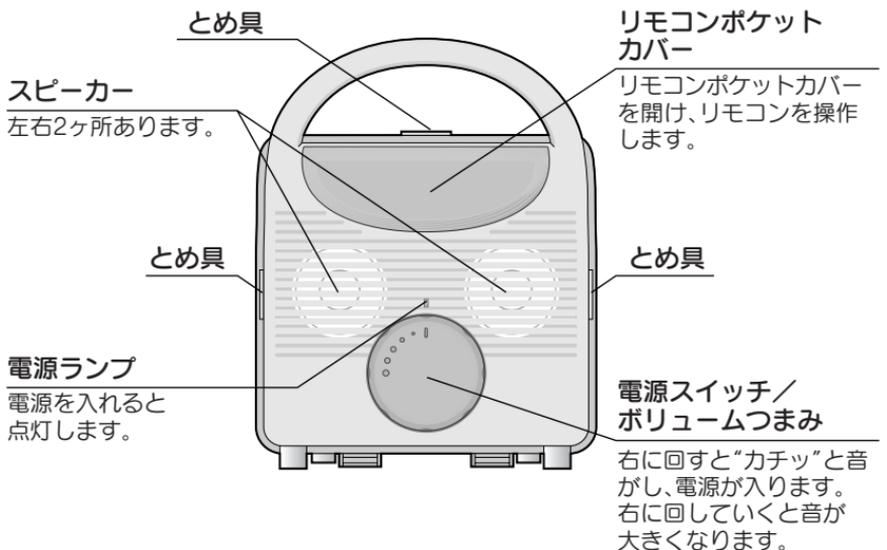
取り扱いを誤ると、電池が発熱、破裂、液もれを起こし、火災やけがの原因になりますので、次のことをお守りください。

- 電池はプラス (+) とマイナス (-) の表示通り入れる。
- 指定以外の電池を使用しない。
- 種類の異なる電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
- 電池のプラス (+) とマイナス (-) をショートさせない。
- 加熱や分解をしたり、火や水の中に入れない。
- 長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。

*もし、液がもれた場合、電池ケースについた液をよく拭き取ってください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

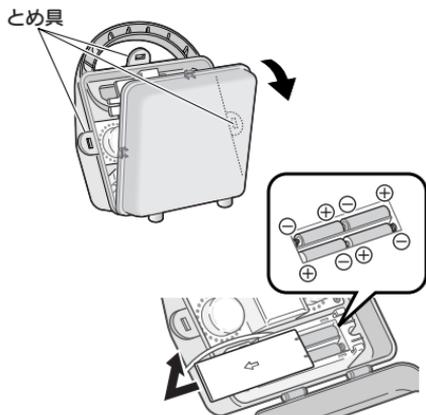
本機は浴室などでお使い頂ける防沫仕様ですが、ご使用の際は十分にご注意ください。

各部の名前とはたらき



ご使用方法

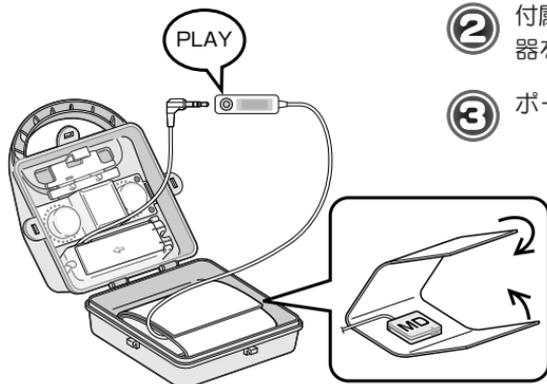
1. 電池を入れる



- ① 3箇所のとめ具をはずし、ケースを開けます。
- ② 電池ボタンを矢印の方向にずらし、持ち上げて開けます。
- ③ 単3乾電池4本を入れます。
注意：乾電池の(+)と(-)を表示通りに入れてください。
- ④ 電池ボタンを閉めます。

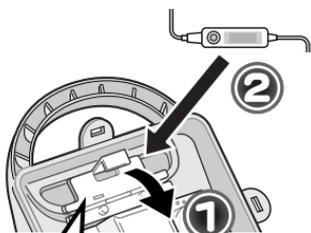
2. ポータブル機器を接続し、再生する

- ① ステレオミニプラグをポータブル機器に付属しているリモコンのヘッドホン端子、または、ポータブル機器のライン出力端子に接続します。
- ② 付属のクッションでポータブル機器を包み、ケース内に入れます。
- ③ ポータブル機器を再生します。



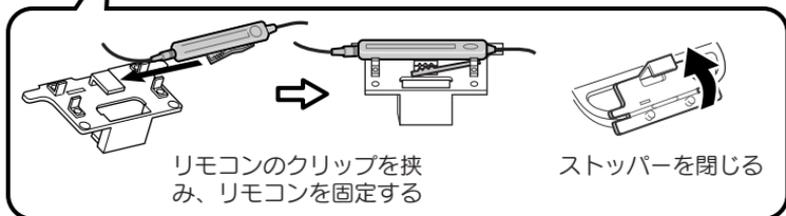
♪ ご使用方法

3. リモコンポケットにリモコンを入れる



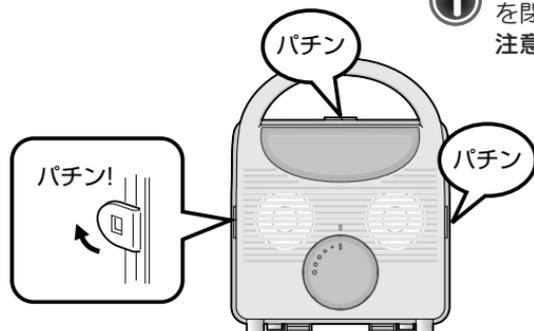
① ストッパーを矢印方向に開きます。

② ポータブル機器のリモコンをリモコンポケットに入れます。
・リモコンの操作ボタンが操作しやすい向きにしてください。



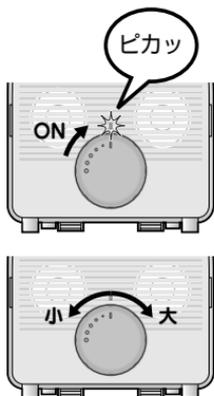
注意：縦型クリップのリモコンはご利用できません。

4. ケースを閉じる



① 3箇所のとめ具をとめ、ケースを閉じます。
注意：コードを挟まないようにしてください。

5. 電源を入れ、ボリュームを調節する



- ① 電源スイッチ / ボリュームつまみを右に回すと“カチッ”と音がして電源が入り、電源ランプが点灯します。
- ② 電源スイッチ / ボリュームつまみを右に回すと音量が大きくなります。

6. リモコンを操作する

(リモコンのヘッドホン端子に接続した場合)



濡れた手のままでも、ポータブル機器のリモコンを操作して再生・停止などを行うことができます。

注意：回転式やスライド式のリモコンは操作することができません。

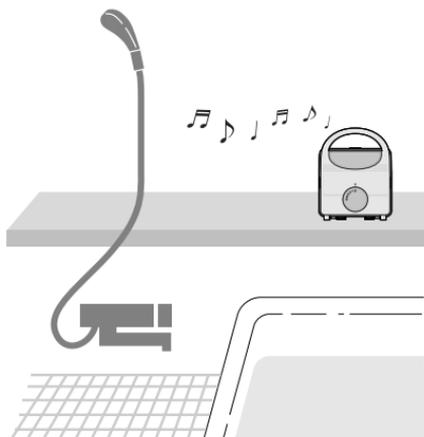
リモコンポケットカバー



- ① リモコンポケットカバーを開けて本機を手で支えながら、指でリモコンを操作します。
 - ・リモコンの操作がしにくい時は、リモコンを押さえて操作してください。

♪ ご使用方法

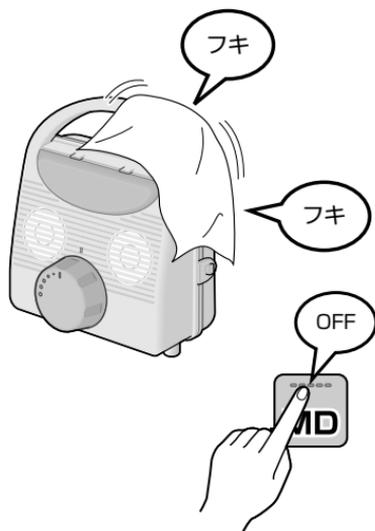
7. スピーカーを設置する (お風呂場で使用する場合)



- ① シャワーなどの水が直接かからない平らで安定した場所に正立させて設置してください。

注意：水中での使用はできません。
設置場所、設置方法については「安全上のご注意」をお読みください。

8. ご使用後は



- ① 電源スイッチ / ボリュームつまみを“カチッ”と音がするまで左に回し、電源を切ります。
・電源ランプも消灯します。

- ② 本機の外側に付いた水滴を十分に拭き取ってから、平らな場所で中の機器を取り出します。
注意：本機の内側に水滴が付いていた場合は、しっかりと拭き取ってください。

- ③ 取り出したポータブル機器の電源を切ります。

故障かな?と思ったら

症状	確認	処置
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> 乾電池が正しく入れられていない 乾電池が消耗している 	<ul style="list-style-type: none"> 乾電池のプラス(+)- マイナス(-)を正しく入れてください 新しい乾電池4本に交換してください
ボリュームを回しても音が出ない・小さい	<ul style="list-style-type: none"> ミニプラグがしっかりと差し込まれていない 乾電池の残量が少なくなっている 機器側のボリュームが下がりがすぎている 	<ul style="list-style-type: none"> ミニプラグをしっかりと差し込んでください 新しい乾電池4本に交換してください ポータブル機器の音量は20%～30%のレベルにしてください
雑音が多い	<ul style="list-style-type: none"> テレビなど磁気を帯びたものの近くに置いている 	<ul style="list-style-type: none"> テレビなどの磁気を帯びたものから離してください

保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、このポータブルスピーカーの補修用性能部品を生産打ち切り後、最低8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」(別添)に問い合わせください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店および、ビクターサービスが修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

愛情点検

●長年ご使用の本機の点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。



このような症状はありませんか

- 再生しても音声が出ない。
- 異常な臭いや音がある。
- 水や異物が入った。
- その他の異常や故障がある。



ご使用中

故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

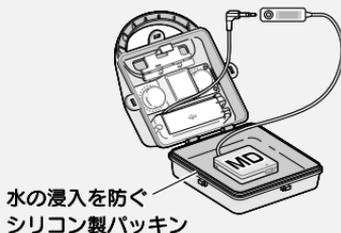
ポータブルスピーカー SP-AW300

保証書在中

- お手持ちのポータブルMD / CDなどを入れてお風呂場などで音楽が聴けるスピーカーです。

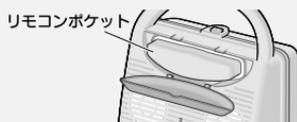


- ポータブルMD / CDなどのヘッドホン端子につなぐだけの簡単接続。



- ポータブルMD / CDの付属リモコンを入れて、濡れた手でも再生・停止などが操作できるリモコンポケット付き。

* リモコンの大きさや形によっては、ご利用できない場合があります(下図のリモコンポケット収納サイズ/形状参考)。また、リモコンポケットの上からは押しボタン式の操作のみ可能であり、回転式やスライド式の操作はできません。



ご購入前のご注意

- 本機はスピーカーであり、お使いになるにはポータブルMD / CDなどの再生機が必要です。
- 本機に入れられる再生機のサイズは幅 150mm、高さ 150mm、厚さ 30mm までです。
- 本機は※防沫形スピーカーであり、水中では使用できません。また、主にお風呂場での使用を想定しており、直射日光が当たったり、砂が入る可能性のある海岸などでは使用しないでください。
- ビニールバックは梱包材料です。持ち歩かないでください。保持強度は保証できません。



〈リモコンポケット収納サイズ〉



主な仕様

- スピーカーユニット：口径 57 mm、※防沫形× 2
 - 電 源：単 3乾電池4本 (乾電池は付属していません)
 - 実用最大出力：500 mW + 500 mW (JEITA (電子情報技術産業協会) 規格による測定値)
 - 電池持続時間：約 6.5 時間 (アルカリ乾電池使用時)
出力 200 mW + 約 110 分 (マンガン乾電池使用時)
200 mW 時 [使用条件により変わります]
 - 防水性能：※防沫形
 - 入 力 端 子：φ 3.5 mm 型ステレオミニプラグ
 - 外 形 寸 法：幅 19.0 cm / 高さ 24.0 cm / 厚さ 10.2 cm
 - 質 量：約 505 g (乾電池別)
 - 付 属 品：クッション (ポータブル機器保護用)
- 本機の仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。

BATH SPEAKER

お買い物相談や製品についての全般的なご相談

お客様ご相談センター

0120-2828-17

携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は

電話 (03)5684-9311 FAX (03)5684-9317

ビクターホームページ <http://www.victor.co.jp/>

日本ビクター株式会社

AV & マルチメディアカンパニー

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地

※防沫形とは？

いかなる方向から水の飛沫を受けても有害な影響のないもの

© 2004 Victor Company of Japan, Limited
MADE IN MALAYSIA